

OUI Inc.

NEWSLETTER

2024年 5月22日 / Vol 24

第128回日本眼科学会総会での学会発表と展示



2024年4月18日、東京国際フォーラムで開催された第128回日本眼科学会総会において、OUI Inc.は代表の清水、Dr. Rohan、エンジニアの吉次が発表を行い、機器展示にも参加しました。

代表の清水はシンポジウムにて、国内外で使用されているスマートフォンアタッチメント型細隙灯顕微鏡についての体系的な調査結果を発表しました。これらのデバイスにより、医療現場でのアクセスと効率が飛躍的に向上していることを示し、大きな注目を集めました。一方、エンジニアの吉次は、手持ち細隙灯顕微鏡と組み合わせた機械学習及びセマンティックセグメンテーションを活用したAI開発について発表し、AIにより眼科診断の精度がどのように向上するのか将来的な展望について触れられました。Dr. Rohanは、ネパールでの学校検診プロジェクトの成果をポスターセッションで報告し、地域社会における眼科健康の改善と予防策の重要性を強調しました。

さらに、OUI Inc.は機器展示ブースを設置し、国内外の多くの医師と交流し、参加者からポジティブなフィードバックを多数いただきました。

今後も、OUI Inc.は眼科医療の未来を形作る技術開発に尽力していく所存です。さらなる革新への一歩として、国内外の医療従事者との連携を強化し、Smart Eye Cameraによる画期的な眼科診断モデルの開発を進めてまいります！

SEC
Smart Eye Camera

今回関わった組織

- 第128回日本眼科学会総会





OUI Inc.では協働して実証を進めて下さるパートナーを募集中です!

OUI Inc.は、Smart Eye Cameraを使って、眼科医療へのアクセスが難しい、途上国の農村や医療過疎地域などの患者さんに眼科の診断を届け、現地の眼科医・医療機関と連携して治療までつなげるモデルを共創することで、2025年までに世界の失明を半分にすることをビジョンに掲げています。

これまでアジア・アフリカ・南米を始め、世界20か国以上でパイロット実証を進めています。日本では医療機器登録済みで、眼科クリニックや、離島や地方の医療過疎地域の診療所、訪問診療クリニック等での導入が進んでいます。

より多くの患者さんに眼科医療を届けるために、日本でも世界でも、各地の医療現場で活躍されている先生方・医療従事者の方々と連携して、Smart Eye Cameraを使った眼科の遠隔診断モデルの実証を、進めていきたいと思っています。

ご興味のある方は、是非ご連絡いただけますと幸いです!

担当窓口:

Department of Global Business, OUI Inc.

中山 慎太郎: p.shintaro@ouiinc.jp

石丸 莉奈: ri.univ8@gmail.com

OUI Inc.ウェブサイト: www.ouiinc.jp

OUI Inc. Medium (最新の活動状況はこちらから):

<https://ouiinc.medium.com/>

公式Instagramも
始めております!

